

教材名「2のだんの九九」

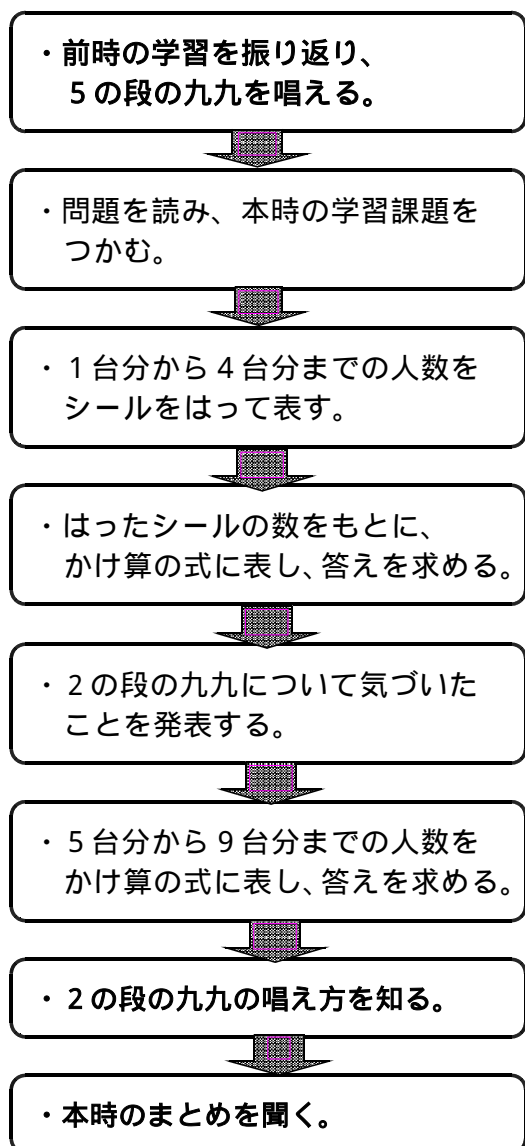
■ 目 標

- ・乗数が1ずつふえると答えが2ずつふえることを使って2の段の九九を構成することができる。
- ・2の段の九九の唱え方を知ることができる。

■ コンピュータを活用する利点

PowerPointを使って作成した教材は、アニメーションや動画などの効果によって視覚的に訴えていくことができ、児童の興味関心を高めたり、授業の理解を深めたり、助けたりすることができる。

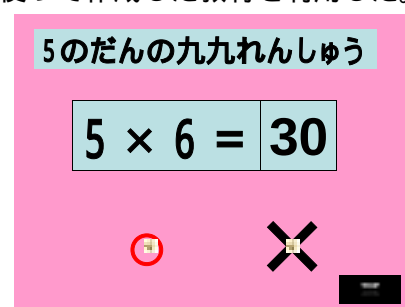
■ 授業の流れ



■ ICT活用場面

今回の授業では、導入時の5の段の九九を唱える、2の段の九九の唱え方を知る、本時のまとめを聞くの3つの場面でPowerPointを使って作成した教材を利用した。

まず、導入で前時の復習として、5の段の九九を5×1から5×9まで順にスライドさせていき、全員に答えさせた。その逆やバラバラ九九も同じようにおこなった。アニメーションで正解の場合は○、不正解の場合には×が出るようにして児童の興味関心が持てるように工夫した。次に、2の段の九九の唱え方を知る場面では、スライドに九九の唱え方の音楽を入れておこなった。最後に、本時のまとめでは、教科書の問題をスキャナーで取り込んでおき、それを基に2の段の九九を構成の仕方をまとめていった。



■ 成果と課題

授業後の児童の感想では、ゲームみたいに場面が変わって進んでいくところが楽しかった。次もしてほしいという意見が多かった。児童の興味関心を高め、授業の理解を深め助けることができた。

課題としては、PowerPointなどで教材を作成するのに少し時間がかかる。教室で授業をおこなう場合、授業前にプロジェクタやスクリーンを準備するのがなかなか大変である。また、学校全体としては、教師のコンピュータやその周辺機器、ソフトなどに関する知識あるいは操作能力のレベルアップをはかることも重要である。

■ ICT活用環境等

使用周辺機器	ノートパソコン1台、プロジェクタ
使用ソフト名	Microsoft Office PowerPoint 2003
使用教室	普通教室